

南公民館のリース方式による整備について

南公民館の整備に関するリース会社ヒアリング結果

1 概要

南公民館の敷地の空いているスペースに、現在の公民館と同利用形態で延べ面積800㎡程度の建築物を建設する場合の概算費用及びプラン上の制約などをリース会社2者にヒアリングした。

2 ヒアリング結果1

- (1) 会社名：リース会社1
- (2) 所在地：神奈川県内
- (3) 構造：中量鉄骨軸組構造（軽量鉄骨と重量鉄骨の併用）
- (4) ヒアリング内容

ストロングエースという中量鉄骨の製品は当社の重量鉄骨に比べ80%のコストで建設できる。プラン上の制約としては、大会議室の中に柱が立つことになり、2階の部屋の標準天井高は2.5mで天井を高くすることができない。120㎡のスペースであれば、無柱にできる。

費用については、リース期間の長さで異なり、物価高騰もあるので一概に言えないが、建設費は3～4億程度（坪120～160万）。

2 ヒアリング結果2

- (1) 会社名：リース会社2
- (2) 所在地：神奈川県内
- (3) 構造：軽量鉄骨構造
- (4) ヒアリング内容

クロックプロシードという軽量鉄骨で準耐火建築物が可能な製品で建設できる。プラン上の制約としては、大会議室の中に柱が立つことになり、2階の部屋の標準天井高は2.7mで天井を高くすることができない。118㎡のスペースであれば、無柱にできる。

費用については、リース期間5年で建設費は2億5千万程度（坪100万）の見積書の提出があった。物価高騰もあるので年度ごとに費用の見直しをしたほうが良いとのこと。